

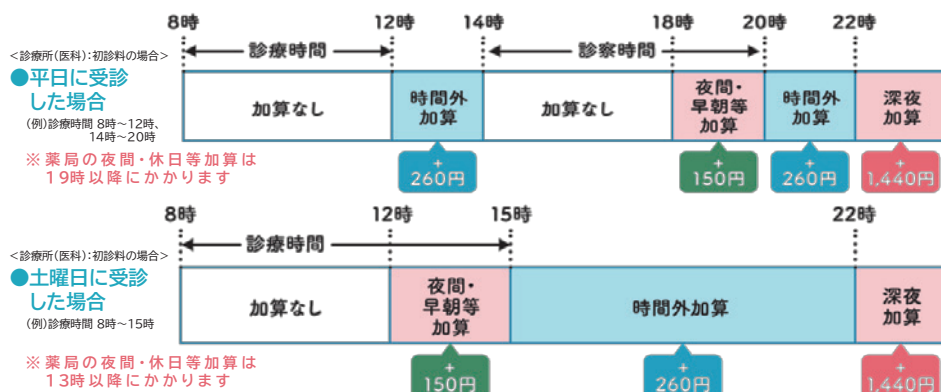
もしもの時こそカンガルー！ 上手な＼おやこ／医療のかかり方

時間外受診をカンガルー！

緊急時以外は平日昼間に受診しましょう。

休日や夜間は、**緊急性の高い重症患者や入院患者に対応する時間です。**

- ・自己都合による安易な受診は、医療スタッフの負担になります
- ・本当に治療が必要な方の治療の機会を奪うことになりかねません
- ・診療時間外の受診には、原則**加算**がついて自己負担が増えます



急な病気やケガで病院を受診するか悩んだら、まずは電話相談から！
看護師等へ相談ができます。



こどもの症状は
#8000

子供医療電話相談事業
対象者:15歳未満の方



おとなの症状は
#7119

救急安心センター事業
対象者:概ね15歳以上の方

受付時間:月曜～土曜
[午後6時～翌朝8時]及び、
日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)
[24時間対応]

緊急時にはためらわず救急車を呼んでください。

新しいお薬も検討してみルー！

ジェネリック医薬品・バイオシミラーを選びましょう。

協会けんぽでは、ジェネリック医薬品と、バイオシミラーの使用を促進しています。どちらも家計に優しく、徳島の医療費削減に繋がります。大切な未来のために、ぜひお医者さんに相談し活用してください。

バイオシミラーとは

生物の力を利用してつくられる新薬であるバイオ医薬品の、特許が切れた後に他の製薬会社から発売される薬のことで、有効性、安全性は新薬と同等とされています。

同等の効き目なのに
子どもが飲みやすい
味や形の改良されている
薬もあるー！



令和8年度 被扶養者資格再確認のご協力をお願い

協会けんぽでは、保険給付の適正化を目的に、健康保険法施行規則第50条に基づき、健康保険の被扶養者となっている方が、現在もその状況にあるかを確認させていただくため、被扶養者資格の再確認を実施しております。

被扶養者資格の再確認は、被扶養者の方の現況確認だけでなく、加入者みなさまの保険料負担の軽減につながる大切な確認となりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

●確認の対象となる方

以下のいずれかに該当する被扶養者

- ①健康保険の資格が重複している可能性が高い方
- ②同居が扶養認定の要件となっている続柄の方のうち、被保険者と別居している可能性が高い方
- ③令和7年中の課税収入額が130万円(60歳以上の場合は180万円、19歳以上23歳未満かつ配偶者でない場合は課税収入額が150万円)の金額を超過している方(18歳未満の者や令和8年4月1日以降に認定された者を除く)

※ 上記に該当する被扶養者がいない場合は、被扶養者状況リストはお送りいたしません。

●送付時期 令和8年10月下旬から11月中旬(予定)にかけて順次送付いたします。

●提出期限 令和8年12月11日(金)



令和8年度 生活習慣病予防健診のご案内（被保険者様）

被保険者（ご本人）の健診

健診のご案内を3月下旬に事業所主様へお送りしています。ご覧ください。（黄緑色の封筒です。）

Point!

- ① 定期健診項目に「がん検診」もプラス
- ② 年度内にお一人様につき1回、健診費用の一部を補助するのでお得



自己負担上限額（一人当たり）

- ・一般健診 35歳～74歳の方 最高 **5,500** 円
- ・一般健診（若年） **NEW!** 20歳、25歳、30歳の方 最高 **2,500** 円
（生活習慣病予防健診から「胃・大腸の検査」を省略した検査項目）
- ・子宮頸がん検診（単独受診）20歳～38歳の偶数年齢の方 最高 **990** 円

一般健診に追加できる健診もございます。こちらからご確認ください。
（節目健診・乳がん検診・子宮頸がん検診・骨粗しょう症検診） ※単独受診はできません



★令和8年度より、「人間ドック健診」などの、新たな健診の補助を開始しています。
※新たな健診の詳細は、協会けんぽホームページでご確認ください。「協会けんぽ 新しい健診のお知らせ」で検索を！

◎この機会に生活習慣病予防健診をご利用ください。



令和8年度 特定健康診査のご案内（被扶養者様）

被扶養者（ご家族）の健診 40歳～74歳の方

健診のご案内を4月上旬、被扶養者様あてにお送りしています。（黄色の封筒です。）

健診を受診する時に必要な受診券が入っています。 ご確認ください。

※お送り先は、被保険者様のご住所です。ご住所が別の場合（単身赴任等）は、被扶養者様にお渡しいただきますよう、お願いいたします。



- ・年度内にお一人様につき1回、健診費用の一部を補助します。
- ・「受診券」と「資格情報のお知らせ」の**記号番号が一致しているか**確認してください。
（異なっている場合は、受診券の申請が必要になります。）

◎被扶養者様におすすめいたしますよう、お願いいたします。



子宮頸がんをHPVワクチンで予防しましょう

Point 01

子宮頸がんは
20代～40代で発症する
割合が比較的高い
がんです。

Point 02

子宮頸がんの
80～90%をHPVワクチンの
接種で防ぐことができ
るとわれています。



ワクチンの安全性等
詳細についてはこちら▼



厚労省HP



徳島県HP

- ◆定期接種の対象者：小学校6年生から高校1年生相当の女の子
- ◆費用：無料 詳細はお住まいの市町村へお問合せください。